

総合整備計画書

秋田県能代市馬子岱辺地

(辺地の人口100人 面積29.4km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

二ツ井町梅内字馬子岱、梨岱、来万、田小屋長根、漆林、泥ノ木、常盤渡、岩坂、塚ノ岱、桑岱、根太沢、黒瀬、滝ノ下、柁山沢、根小屋沢、大畑、西ノ沢、船打沢、小滝、窓山

(2) 地域の中心の位置 能代市二ツ井町梅内字馬子岱

(3) 辺地度点数 175点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、能代市の北部に位置し、北東部は藤里町に接しており、市の中央部を流れる米代川の支流である種梅川沿いに家屋が点在する里山型の辺地である。主な産業は農林業で稲作が中心であるが、近年、本地域では若年層の減少と高齢化の進行が著しく、生活基盤としての機能の低下が憂慮されており、市街地との生活格差の改善は進んでいない。

こうした地域間格差を是正するため、生産基盤として林道網の整備を進め、地域林業の生産から加工、流通に至るまでの高能率体制を確立する。

3 公共的施設の整備計画

令和4年度から令和8年度まで 5年間

(単位 千円)

区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
施設名	事業主体名		特定財源	一般財源	
林道	能代市	4,950	0	4,950	4,800
	秋田県	16,000	0	16,000	16,000
合計		20,950	0	20,950	20,800